

## 平成 21 年度活動報告～ため池オアシス運動～

### ■取り組み趣旨■

地域において都市化・混住化の進展や高齢化による担い手不足より、農業用水路へのゴミ投棄などによる水質汚染等の様々な問題が農村環境を悪化させ、農業用水や土地改良施設の管理に支障が生じています。

そこで、地域住民が果たしてきた役割、農村農業の多面的機能をさらに発揮するため、ため池や用排水路など土地改良施設の機能保全と自然環境の保全を行い、自治体・各種団体と連携して取り組むことで、将来の農業・農村を守り、美しく豊かなふるさとづくりに取り組みました。

日時	平成21年10月 3日（土）午前8時30分から正午 平成21年10月24日（土）午前8時30分から正午
場所	大池（加西市大村町）・東池（加西市大工町）
内容	1. 農業用水の水質浄化（水質保全・機能保全） ため池底のヘドロの拡散による水質浄化と、ため池（土地改良施設）の機能保全を目的にした池干し及び雑魚獲り（外来魚の駆除）を行いました。  2. 自然環境総合学習 有識者によるため池の現状についての講演及び糶屋ダムの概要などのパネル展示、ため池についての紙芝居を行いました。  3. 自然環境保全 ため池の景観保全・美化を図るため、ため池周辺のクリーンキャンペーンや除草作業を行いました。
参加規模	地元自治体他158名（10月3日） 地元小学生他150名（10月24日）
組織	加西市大村町、加西市大工町 水土里ネット加古川西部 糶屋ダム管理所・兵庫県・水土里ネット兵庫・加西市・講師（兵庫・水辺ネットワーク）

■活動状況写真■

★ため池オアシス運動（加西市大村町 大池）★



受 付



初田副理事長 開会あいさつ



ため池の動植物について講演（大嶋範行氏）



ため池の紙芝居 兵庫県職員



ため池に関するクイズ



クリーンキャンペーン



ジャコ獲り



検寸



ポン菓子



トン汁



クリーンキャンペーン後のゴミ

★ため池オアシス運動（加西市大工町 東池）★



受付



糞屋ダムパネル展示



ため池の動植物について講演 大嶋範行氏



兵庫県職員によるため池の紙芝居



ジャコ獲り



捕獲後の説明



トン汁を飲食しながら意見交換



地場産のサツマイモで焼き芋